東北大学 TOHOKU UNIVERSITY

Press Release

平成 30 年6月 21 日

報道機関　各位

東北大学災害科学国際研究所

文化財・歴史資料保存における超高精細スキャニング撮影技法セミナー開催のお知らせ（平成 30 年７月２日）

このたび、東北大学災害科学国際研究所は、昨年度より研究所に導入された世界最先端の超高精細スキャナを用いた文化財・歴史資料の撮影技法について、下記のセミナーを開催いたします。ご多忙中と存じますが、本イベントについて広く周知いただくとともに、当日はご取材の上、紙面・番組等でご紹介くださいますよう、お願いいたします。取材にあたっての事前申し込みはご不要です。□

詳細は以下のとおりです。□

１．タイトル□

文化財・歴史資料保全における超高精細スキャニング撮影技法セミナー

２．開催日時・場所□

日時：平成 □□年 □月 □日（月） □□□□□□□～□□□□□□□□□

場所：東北大学災害科学国際研究所　多目的ホール□

当日参加可能、詳細については災害科学国際研究所 □□を参照。□

→□□□□□□□□□

ジタル技術による高精細スキャナを導入し、文化財・歴史資料の高解像度の撮影設備を導入しました。

今回のセミナーでは、本システムと画像分析のシステムを開発し、これまでに1万点以上の日本の国宝級文化財、世界文化遺産をデジタル化に取り組んできた井手亜里氏より、高精細スキャナの性能や活用事例を紹介いただくとともに、これらの技術の歴史的検証や防災への活用の可能性について講演をいただきます。あわせて、実際に設備を使ったスキャニングの実演をおこない、各地の資料所蔵関係者と本設備を活用した文化財・歴史資料の保存撮影や情報の活用について意見交換を実施。

□

４．次第□

○講演（□□□□□□□□□□□□□□□□）　□

井出亜里氏（京都大学名誉教授）□

○高精細スキャンの活用にむけての研究・事例報告（□□□□□□□□□□□□□□□□）□

蝦名裕一（東北大学災害科学国際研究所准教授）□

工藤稔（西華デジタルイメージ株式会社）

○高精細スキャニングの実演（□□□□□□□□□□□□□□□□）

□

５．主催・共催□

主催：東北大学災害科学国際研究所、指定国立大学災害科学世界トップレベル研究拠点

共催：歴史文化資料保全大学間ネットワーク事業東北大学拠点

主管：指定国立大学災害科学世界トップレベル研究拠点災害人文学研究領域

東北大学災害科学国際研究所アーカイブユニット（代表：今村文彦）□

□

【問い合わせ先】
東北大学災害科学国際研究所
災害文化研究室（担当・蝦名）
℡・FAX：022-752-2146
mail：ebin@irides.tohoku.ac.jp